

コミュニティ・スクールだより

令和2年1月24日
府中市立南小学校
学校運営協議会



まなび支援ボランティア

「昔の遊び」を体験しました。



1月17日（金）に、1年生が生活科の学習の一環として、昔の遊びを体験しました。今年もたくさんの地域の皆様にご協力いただき、こま回しや羽根つき、けん玉、あやとりといった昔懐かしい遊びを、4つのコーナーに分かれて行いました。ちょっとしたコツを教えていただいたおかげで、子どもたちはどんどん上達していきました。中でも、羽根つきは、きれいな着物を着せていただき、子どもたちも大喜びでした。普段はゲームなどで遊んでいる子どもたちですが、昔の遊びを体験することを通して、昔の人々の生活の工夫を知ることができました。

参加してくださった皆様、ありがとうございました。



○けん玉をしました。こつは、足をまげて、玉をうえにあげることです。まさかの8回もできました。

○あやとりをしました。ちいきのひとがおしえてくださったおかげで、できなかったのもできるようになりました。

○ぼくは、あやとりで「ばんばんほうき」をつくるのがおもしろかったです。いえにかえてってなんかいいあやとりをしました。

○はごいたでは、女の子はきものをきてしました。わたしはきいろのきものをきました。バラと花のアクセサリもつけました。とてもきれいなきものをきれてうれしかったです。

○こまは、やったことがなかったけど、やってみたらまわらせて、ちいきの人にほめられたので、とてもうれしかったです。

○さいしょにこままわしをしました。はじめはうまくできなかったけど、ちいきのかたがおしえてくださったので、一かいまわせました。



子どもたちの感想です。とても楽しく、よい経験ができました。